

THE ESSENTIALS 2020 — 2021

THE BENCHMARK COMPANY
FOR THE

ECOLOGICAL TRANSFORMATION

ヴェオリア会社案内 2020 - 2021



 VEOLIA

ヴェオリア エコロジカル・ トランスフォーメーションの ベンチマーク企業へ

ヴェオリア：
エコロジカル・
トランスフォーメーションの
ベンチマーク企業

page 1

3つの事業分野

page 2

グローバルな事業展開

page 3



パーパスと
多面的パフォーマンス

page 4

ヴェオリアのパーパス：
私たちのコンパス

page 6

2020年：
中期経営戦略
「IMPACT 2023」初年度

page 8



エコロジカル・
トランスフォーメーションを
推進するソリューション

page 10

高度なイノベーション

page 19

コロナ禍において団結し
職務を全うしたヴェオリア

page 20

新型コロナウイルス感染症の世界的大流行と経済危機に見舞われた2020年において顕著に表れたのは、当グループの驚異的で非常に強い回復能力でした。これは特に、人々の日常生活に必要な不可欠な私たちのビジネスの本質、従業員たちの卓越した行動力、そして地域やセクターにおける適切な事業活動によるものです。

パンデミックの影響下にあっても、地球環境が危機的状況にあることに変わりはありません。だからこそ、当社の中期経営戦略「Impact 2023」は、その土台となっている「エコロジカル・トランスフォーメーション（環境変革）のベンチマーク企業になる」という野心的目標と同様に、この状況においても重要な意味を持っているのです。このことは、さまざまな国で、より真実味を帯びてきます。なぜなら、この戦略は、環境分野が大部分を占めるであろう各国の経済回復計画から恩恵を受けることになるからです。

私たちは「Impact 2023」によって、建物のエネルギー効率、プラスチックリサイクル、産業廃棄物処理といった最も好調な市場において、立場を強化することができます。また当社のパーパスにあるように、この戦略を通じて、ヴェオリアはすべてのステークホルダーに対してより大きな影響を与えるべく努力を続けています。この戦略には、ステークホルダーに対する当社の多面的なパフォーマンスを測定するための18の指標が設定されています。

影響力をさらに強化するために、ヴェオリアはスエズとの合併という大規模なプロジェクトに着手しました。これは、エコロジカル・トランスフォーメーションの世界的リーダーとしての地位を確立するための歴史的な機会となります。このプロジェクトは、今世紀における環境課題に対し、広範囲な対応策を提示するでしょう。私たちが形成しようとしているこの卓越した事業体は、人財、ノウハウ、地理的プラットフォーム、研究開発、投資能力などの面でより多くのリソースを提供し、世界が切望するエコロジカル・トランスフォーメーションを、より迅速に実現することができるのです。

ヴェオリア 会長兼CEO アントワーヌ・フレロ

3つの 事業分野

WATER



WASTE



ENERGY



水事業

9,500万人

に安全な飲料水を供給

6,200万人

に下水処理サービスを提供

3,362カ所

の浄水場を管理

2,737カ所

の下水処理場を管理



廃棄物処理事業

4,000万人

にゴミ収集サービスを提供

4,700万トン

の廃棄物を処理

46万4,948

の法人顧客

685カ所

の廃棄物処理場を管理



エネルギー事業

4,300万MWh

のエネルギーを生産

4万5,806カ所

の熱設備を管理

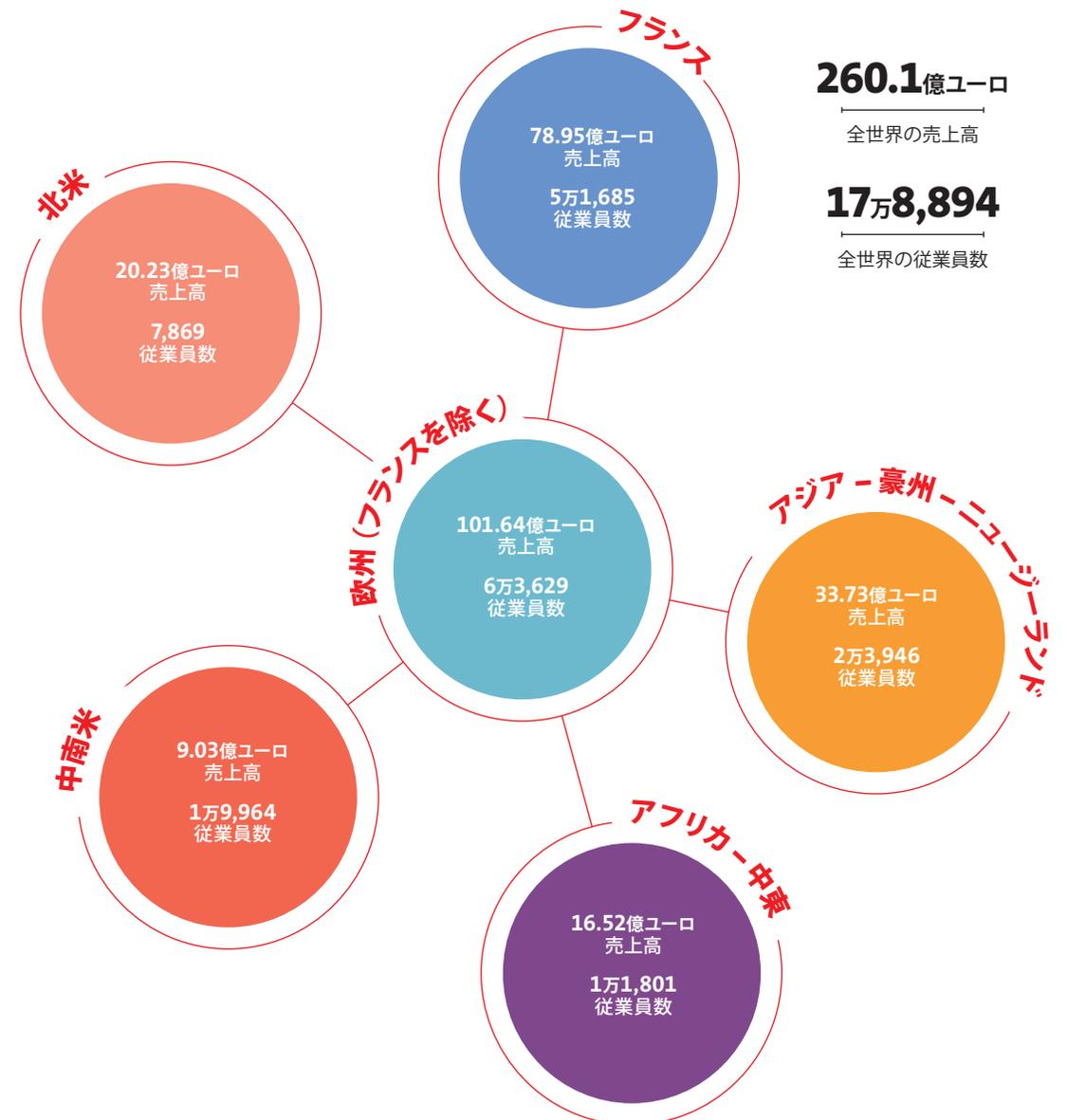
2,137カ所

の産業施設を管理

611カ所

の冷暖房ネットワークを管理

グローバルな 事業展開





THE PURPOSE

AND MULTIFACETED PERFORMANCE

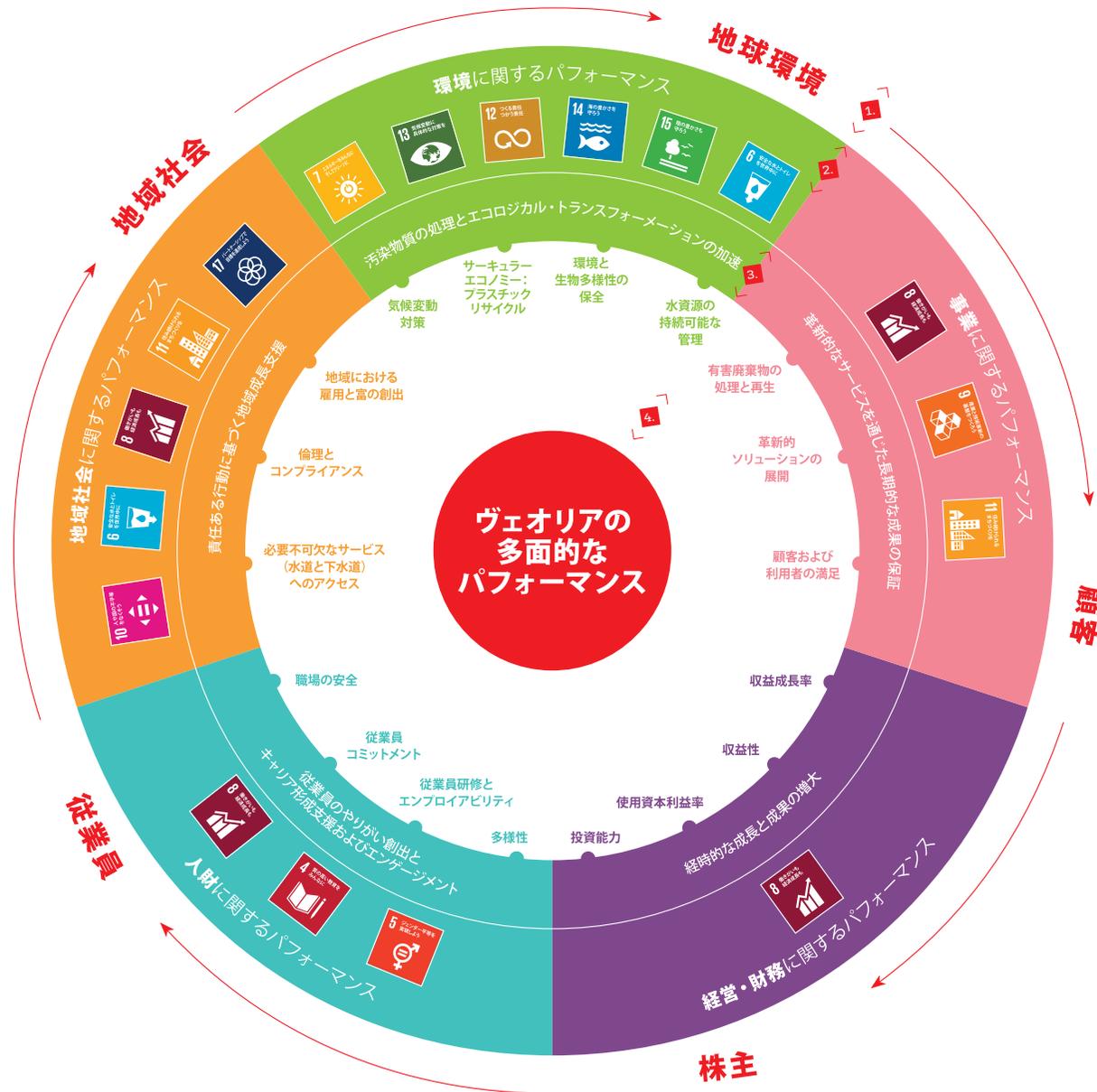
パーパスと多面的パフォーマンス

ヴェオリアの核となるパーパス（存在意義）は、長期的な視野で策定され、多面的なパフォーマンスの課題を達成するための中期経営戦略「Impact 2023」にも記載されています。

ヴェオリアのパーパス

私たちのコンパス

成長と変革の強力な推進力として、
ヴェオリアの多面的なパフォーマンスへの取り組みは、
経済、社会、環境に配慮して
新しいバランスを取ることを目指しています。



- 1. ヴェオリアのステークホルダー
- 2. ヴェオリアのパフォーマンス
- 3. ヴェオリアのコミットメント
- 4. ヴェオリアのゴール

目標と関連指標	2019年基準	2020年結果	2023年目標
経営・財務に関するパフォーマンス			
● 収益成長率 年間売上高	272億ユーロ	26億ユーロ	年間目標
● 事業の収益性 当期純利益－グループ持分	7.6億ユーロ	4.15億ユーロ	10億ユーロ
● 使用資本利益率 (ROCE) ROCE (税引き後、IFRS 16適用)	8.4%	6.4%	年間目標
● 投資能力 フリーキャッシュフロー (投資一任前)	12.3億ユーロ	9.42億ユーロ	年間目標
人財に関するパフォーマンス			
● 従業員のコミットメント 第三者による調査で測定した従業員のコミットメント率	84%	87%	80%以上
● 職場の安全 労働災害の度数率	8.12	6.6	5
● 従業員研修とエンプロイアビリティ 従業員一人あたりの年間研修受講時間	18時間	17時間	23時間
● 多様性 幹部上位500人に占める女性の割合 (2020～2023年)	適用外	28.3%	50%
環境に関するパフォーマンス			
● 気候変動対策 ・温室効果ガスの排出削減: 欧州における2030年までの脱炭素に向けた投資計画の進捗	適用外	投資額の8.1%	投資すべき額の30% ⁽¹⁾
・温室効果ガス (GHG) の排出回避: 年間GHG排出回避量	1,200万トン (CO ₂ 換算)	1,280万トン (CO ₂ 換算)	1,500万トン (CO ₂ 換算)
● サークュラーエコノミー: プラスチックのリサイクル プラスチックリサイクル工場で再生したプラスチックの量 (トン)	35万トン	39.1万トン	61万トン
● 自然環境と生物多様性の保全 自然環境と生物多様性に与える影響を改善する必要がある現場におけるアクションプランの進捗率	適用外	1.6%	75%
● 水資源の持続可能な管理 水道網 ⁽²⁾ の効率性 (水道水の消費量/水道水の生産量)	72.5%	73.4%	75%超
事業に関するパフォーマンス			
● 顧客および利用者の満足 ネットプロモータースコアを用いて測定した顧客満足度	適用外	NPSスコア=41、57% の売上を対象に実施	NPSスコア30以上、75% の売上を対象に実施
● 革新的ソリューションの展開 グループが締結した契約 (10件以上) に含まれているイノベーションの数	適用外	2	12
● 有害廃棄物の処理と再資源化 「液体・有害廃棄物の処理・有効活用」セグメントの連結売上高	25.6億ユーロ	25.3億ユーロ	40億ユーロ超
地域社会に関するパフォーマンス			
● 地域における雇用と富の創出 ヴェオリアグループが事業を行っている国で直接的または間接的に創出された雇用と財産に関する社会的経済的フットプリント	適用外	1,105,388の雇用支援 および510億ユーロの 付加価値創造	45カ国において ヴェオリアの影響を 年次評価 (2020年～)
● 倫理とコンプライアンス コミットメント調査における質問「ヴェオリアの価値観と倫理は所属部門に適用されているか?」に対する肯定的な回答の割合	上位5,000人の うち92%	上位5,000人の うち95%	全回答者の 80%以上
● 必要不可欠なサービス (水道・下水道) へのアクセス ヴェオリアの契約下で水または下水処理のインクルーシブ (包摂的) ソリューションを利用している住民数	578万人	612万人 (+7%)	継続的な領域において +12%

(1) 欧州における2030年までの脱炭素計画に向けた新しいエネルギーへの投資額は、2019年以降の累計で12億ユーロと試算されている。
(2) 5万人超の住民が利用する水道網を対象とする。

2020年 中期経営戦略 「IMPACT 2023」初年度



地球環境への さらなる貢献

—天然資源の消費量および汚染物質の排出量を削減すること

ヴェオリアは、戦略的ビジョンと事業推進力を一致させることにより、地球環境へのコミットメントを強化しました。ヴェオリアは、パリ協定の目標値に準拠するようにとの投資家からの要請に沿って、IPCC（気候変動に関する政府間パネル）による気候変動予測に基づいて作成したシナリオを使用しています。このシナリオでは、新型コロナウイルス感染症からのさまざまな回復計画における低炭素に関する部分を統合し、リスクをマッピングしています。ヴェオリアは、生物多様性を保護するためのAct for Nature コミットメントを更新し、影響力の大きい7カ国で行動計画を策定しています。eラーニングプログラム「Acting for the Planet」では、チームや顧客、サプライヤーを対象とした、エコロジカル・トランスフォーメーションに関する研修を提供しています。当グループのパフォーマンスは、ESG投資指標であるDJSI World、DJSI Europe、FTSE4Good、ユーロネクストのLow Carbon Europe 100、CDPのClimate Changeなどで評価されています。



地域社会への さらなる貢献

—地域を魅力的で持続可能にすること

事業地域におけるヴェオリアの直接的、間接的な社会経済的フットプリントは、事業活動そのものよりもはるかに大きくなります。そのため、地域はヴェオリアがもたらす付加価値のうち、より多くの割合を地元の発展（購買、雇用、税金など）に費やすよう求めています。私たちは51カ国で測定された当グループのLocal Footprint®を利用し、CSR報告書（ISO 26000、Global Reporting Initiative）上でパートナー（投資家、自治体など）に対する投資利益率を評価しています。ヴェオリアは全世界で110万の雇用（フルタイム換算）を維持し、510億ユーロのGDP創出に貢献しました。その内訳は、直接30%、サプライヤー26%、家計31%、税金13%です。



従業員への さらなる貢献

—従業員の技能やキャリア形成の機会を広げること

ヴェオリアは、従業員がエコロジカル・トランスフォーメーションに関与するよう促し、次世代へ繋いでいく準備をしています。従業員に対する調査「Voice of Resources」を実施し、5万7,500人が参加しました。パーパス指標の一つである従業員のエンゲージメント率は、87%（2019年比3%増）です。また、従業員の90%が、コロナ禍における当グループの対応を好意的に評価しました。感染予防対策として、研修プログラムをデジタル化しました。中南米地域は、デジタル技術によるグローバルな研修アプローチを主導しました。ダイバーシティにおいては、25カ国3,100人からなるグローバルネットワーク「WEDO」が、ダイバーシティの文化を育て、経営層における女性の人数を増やしています。また、女性管理職を対象とした遠隔コーチング「Women in Leadership」を提供しています。将来に向けた準備として、「Veolia Student Solidarity Award」は、新たな世代の参画を支援しています。完全デジタルで行われた「ヴェオリアサマースクール 2020」には、23カ国から51名の学生が集まりました。ヴェオリアは、フランスで2,000人の勤労学生、とりわけコロナ禍で最も弱い立場に置かれた学生たちを受け入れました（2019年の受入人数は1,800人）。



顧客への さらなる貢献

—顧客のパフォーマンスを向上し、コストを削減すること

困難な状況においても、ヴェオリアは地域の顧客との関係性を強化してきました。「ネットプロモータースコア」を用いて、世界30万人の顧客と1,000万人のサービス利用者の要望を把握しています。これにより、さまざまな意見に対応し、顧客満足度を把握することができます。コロナ禍において、英国の顧客による要望に応じ、オンラインでパフォーマンス指標にアクセスできる「Customer Hubs」を立ち上げました。



SOLUTIONS DRIVING THE ECOLOGICAL TRANSFORMATION

環境変革を推進するソリューション

ヴェオリアは、企業や自治体のパフォーマンスを向上させ
環境への負荷を低減するために
専門性を生かしたサービスを提供しています。

上下水道への アクセス



フランス

Osis買収による
新たな
衛生サービス

2020年、ヴェオリアはスエズ傘下のRV OSISを買収しました。同社は水処理施設の維持管理や産業向けのオンサイトサービスを専門としています。これにより、当グループがフランス全土で提供する公共、商業、産業向けの高付加価値サービスに、新たな水処理、廃液回収、法人向け清掃、建物向け衛生管理サービスが加わりました。



ルーマニア

総延長700kmの
上下水道
ネットワーク

人口200万人のブカレストは、上下水道網の近代化と拡張のためにヴェオリアを選択し、契約期間を2037年まで延長しました。このプロジェクトには、市内1,900以上の道路をカバーする総延長700kmの管網建設が含まれます。市民は固定料金で上下水道サービスを利用できるようになります。



コートジボワール

ブアケ都市圏向けの
水道水

150万人以上の人口を抱えるブアケ都市圏では、水道水への高まる需要に応え、持続可能な供給を確保する必要性に迫られています。ヴェオリアとPFOグループは、同市から浄水場（2,500m³/時）およびポンプ場の建設と、既存の浄水場の改築を受注しました。試運転は2022年4月の予定です。2018年、同市は主な水源であるLa Lokaダム湖が干上がるという深刻な危機に見舞われました。



韓国

石油化学業界向けの
工業用水

ヴェオリアは、石油化学業界向けの大型契約2件を更新しました。1件目は、SEETEC向けに脱塩水、飲料水、冷却塔用水を処理、製造する20年契約です。2件目はクムホ・ペトロケミカル（Kumho Petro-chemical）との15年契約で、ヨスとウルサンにあるゴムおよび樹脂の工場向けに、用水の供給と冷却水設備の維持管理を行います。

テクノロジー、 水処理ネットワーク



フランス

下水中の
新型コロナウイルス
検知

パンデミックの傾向を予測することは、地域にとって大きな課題となっています。そこでヴェオリアは、ウイルスの拡散と闘うために2つのサービスを開発しました。2020年11月、「Vigie Covid-19」により、自治体は下水中の新型コロナウイルスを検出できるようになりました。下水処理場から採取した下水中に存在する微量のウイルスを測定します。

2021年初頭には、仏国立科学センター（CNRS）およびコート・ダジュール大学と協働し、下水中に含まれる新型コロナウイルス変異株を検出、定量化する「Vigie Covid-19 Plus」を公開しました。



固形廃棄物の リサイクルと再資源化



アメリカ

アメリカ初 風力タービン ブレードの リサイクル

GEリニューアブルエナジーとヴェオリアは、風力タービンブレードをリサイクルしてセメント製造に活用する契約を締結しました。アメリカの風力発電業界では初の試みです。グラスファイバー製のブレードは、ミズーリ州にあるヴェオリアの工場で破碎され、欧州で実証済みのソリューションによって処理されます。ブレードの90%は回収され、そのうち65%はセメントの原材料、28%はセメントの製造工程でエネルギーとして利用されます。

この事業により、二酸化炭素排出量を27%削減しています。ブレード1枚あたり、石炭5トン、シリカ2.7トン、石灰1.9トン、鉍物1トンの消費を回避することができます。GEリニューアブルエナジーは、この事業を通じて環境への影響を低減し、カーボンニュートラルを目指しています。

グローバル サノフィの グローバルな 環境フットプリント 削減

仏製薬大手サノフィは、環境への影響を低減させることを目的とした「Planet Mobilization」戦略に沿って、すべての廃棄物を管理するためヴェオリアにアプローチしました。ヴェオリアは、アメリカ、シンガポール、メキシコ、フランスにあるサノフィの事業所におけるパフォーマンスを監視、改善するための管理指標「Greenboard」を構築しました。サノフィの優先事項に沿った11のKPIを備えるGreenboardでは、研修や報告といったHSE（安全衛生、環境）の優先事項も統合して情報を管理、活用することができます。



フランス

3D印刷用の 再生プラスチック

現在の3D印刷に使用されるフィラメントの主な原材料は、プラスチックです。このプラスチックをより持続可能なものにするために、ヴェオリアとFrancofillは、ポリプロピレンやカラーABSなどをリサイクルした再生樹脂からフィラメントを製造しています。インダストリー4.0の重要な技術である3D印刷は、自動車、エレクトロニクス、航空、生物医学、建築など多くの業界で試作品の製造に使用されています。



アメリカ

液体および固体の 有害廃棄物

ヴェオリアは、アメリカのアルミメーカー、アルコアUSAの有害廃棄物処理施設を引き継ぎました。アーカンソー州ガムスプリングスに位置するこの施設は、敷地面積5km²、従業員73名で、北米の鋳造工場のアルミ精錬工程で生じる有害廃棄物（使用済みポットライニング）を処理しています。ヴェオリアは、この施設で取り扱う廃棄物の種類と処理量を増やし、北米の顧客から排出されるあらゆる種類の液体および固体有害廃棄物を対象とする予定です。

液体廃棄物、有害廃棄物の 処理と再資源化



ドイツ

ファイザーの 洗浄廃水

ファイザーは、ドイツのフライブルクの拠点で製造時に生じる洗浄廃水を処理する設備の建設と運転管理をヴェオリアに委託しました。これにより年間3,000m³を超える廃水の輸送が回避され、ファイザーの二酸化炭素排出量を年間460トン削減することができます。さらに、同社は、アイルランドとドイツにある特定の医薬品生産拠点における運転管理に関する複数年のマスターサービス契約をヴェオリアと締結しました。



香港

アジアで最も 包括的な 有害廃棄物処理施設

ヴェオリアは、香港の化学廃棄物処理センター（CWTC）を管理しています。施設は唯一、香港政府から認可を受け、国際的な環境基準（ISO 55000およびISO 31000）に準拠して化学廃棄物を受け入れ、処理しています。アジアで最も包括かつ最新鋭である同施設は、1年間にランプ350万個相当の水銀廃棄物、10万トンの化学廃棄物、3,700トンの医療廃棄物を処理し、5万2,250MWhのエネ

ルギーを回収しています。この15年契約には、焼却ラインの新設、医療廃棄物の滅菌、ガスボンベの処理も含まれています。



地域の エネルギーグループ



イギリス

ノーフォーク州に グリーン電力

ヴェオリアは、イギリスノーフォーク州で11万軒の家庭に、年間18万トンの家庭ごみから発電したグリーン電力を供給しています。その目的は、二酸化炭素排出量を削減し、同州で埋め立てられる廃棄物をゼロにすることです。この契約にはさらに、回収された金属や骨材のリサイクルも含まれています。



チェコ共和国

国内最大の 暖房ネットワーク

プラハでは、すでに地域暖房ネットワークを運営管理している左岸に加え、Pražská Teplárenskáの取得により右岸の運営

管理も開始し、チェコ共和国首都における存在感を高めました。600名の従業員が総延長550kmに及ぶ国内最大の暖房ネットワークを運営し、23万世帯の家庭、自治体施設、商業施設に熱を供給しています。プラハ市議会は、20年以上前からヴェオリアのグループ会社であるPVKの株主となっています。



ハンガリー

ブダペスト市内3カ所の コージェネ施設

ヴェオリアは、ブダペスト市内のガスコージェネレーション（熱電併給）施設3基を取得しました。これにより、同市の地域暖房ネットワークに熱を供給すると同時に、同市の送電網に電気を供給しています。この3施設は年間765MWhの熱を14万2,000世帯と4,400のその他使用者に供給し、合計400MWeの発電能力を備えています。

エネルギーサービスの 構築



フィンランド

BASF向けの トリジェネレーション施設

ヴェオリアは、ハリアヴァルタにあるBASFの電気自動車用リチウムイオン電池生産工場に蒸気、水、圧縮空気を供給するトリジェネレーションプラントを建設、運営管理します。化石燃料の代わりに、ハリアヴァルタ工業団地にある他の工場から回収したエネルギーと新しい発電所を利用することで、環境フットプリントを最小限に抑えます。



ベルギー

エラスムス大学病院の 環境フットプリント削減

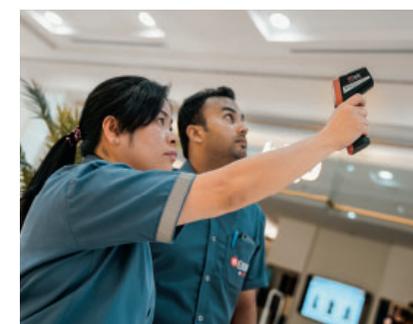
病床数1,000床を有するブリュッセルのエラスムス大学病院とのエネルギーパフォーマンスプロジェクトにおいて、ヴェオリアは1.5MWのコージェネレーション施設を新設しました。これにより、同病院の環境フットプリントを削減することができます。ヴェオリアは、過去8年間で同病院の二酸化炭素排出量を年間7,500トン削減し、エネルギーコストを18%削減しました。



イタリア

学校向けの エネルギーサービス

プーリア州ターラント市は、市内67の学校向けのエネルギーサービス管理契約をヴェオリアと締結しました。この契約には、電気および熱設備、暖房、空調、電気、水道、消防設備のメンテナンスが含まれます。ヴェオリアは設備を近代化してエネルギー効率を最適化することで、年間4,933トンの二酸化炭素（822ヘクタールの森林の吸収能力に相当）排出回避を目指しています。



産業向け オンサイトサービス



コロンビア

コカ・コーラ・フェムサ26施設の廃棄物をリサイクル

ヴェオリアは、コロンビア国内にあるコカ・コーラ・フェムサのボトリング工場7カ所および配送センター19カ所で、リサイクルと廃棄物発電施設の運営を管理しています。コカ・コーラ・フェムサは、世界最大のコカ・コーラ製品ボトラーであり、中南米における飲料業界の主要サプライヤーです。ヴェオリアは同社向けに、製造工程で生じる原材料（紙、木、ガラス、スチール）をリサイクルして、トイレットペーパーや木製パレット、ガラス、スチール製プロファイルなどの新製品を製造するソリューションを導入しました。また、バランキヤ工場の製造プロセスでは、トリジェネレーション設備によりエネルギーの自給自足が可能になります。



中国

よりクリーンな鉄鋼生産

Tangshan Industry Tradeは、工業用水処理と環境負荷低減のために、ヴェオリアと新たに提携しました。中国最大級の鉄鋼メーカー、HBISグループ傘下にあるTangshan Industry Tradeは、フェノールやシアン化合物と冷却回路を使用した新しい設備で生産能力を高める予定です。ヴェオリアは同社と協力して、現地の規制やますます厳しくなる環境基準で要求される排水基準を満たしています。



メキシコ

製油所の排水処理

サリナクルスにあるIngeniero Antonio Dovali Jaime製油所は、ヴェオリアに工業排水とそのPTA（高純度テレフタル酸）含有量のモニタリングを委託しました。製油所のメンテナンス後、ヴェオリアは移動式ろ過装置2基と逆浸透膜システム5基を現場に納入し、製油行程の継続性を確保しました。



高度な イノベーション

エコロジカル・トランスフォーメーションの課題に取り組むためにヴェオリアは、「気候変動による影響の軽減」「天然資源の保全」「環境に配慮した農法の開発」「健康に影響を与える汚染の軽減」「低炭素エネルギーへのアクセスの提供」「デジタル技術とAIによる天然資源管理の最適化」という6分野におけるイノベーションを強化することにしました。



電気自動車用電池のサーキュラーエコノミー（欧州）

ルノー、ヴェオリア、ソルベイは、欧州における電気自動車用電池のサーキュラーエコノミー（循環型経済）実現に向けて提携しました。ルノーはサーキュラーエコノミーと電池のライフサイクル管理、ソルベイは化学物質および金属の抽出、ヴェオリアは湿式製錬プロセスによるリチウムイオン電池の解体およびリサイクルに関する10年の経験を、それぞれ本事業に生かします。クロードループの中で、戦略的な原料を抽出し、高純度の原料に精製して新しい電池に再利用します。

二酸化炭素を原料に転換（インド）

ヴェオリアと二酸化炭素回収および分離のリーダー企業であるカーボンクリーンは、工業プロセスの脱炭素

化を大規模に行うための合併会社を設立しました。タミルナドゥ州の石炭火力発電所は、年間6万トンの二酸化炭素排出をガラスの原料となるソーダ灰に転換している世界初の発電所です。この脱炭素化のコストは、他のソリューションと比べ半分の、二酸化炭素1トンあたり30ドルです。

ブロックチェーンによるリバースオクシジョンのプラットフォーム（中国）

コロナ禍において、ヴェオリアはサプライヤーへの入札募集に特化したプラットフォームを立ち上げました。完全オンライン化により対面交渉の必要がないため、コロナ禍で調達が中断するというリスクを回避することが可能になりました。このプラットフォームに導入されているブロックチェーン技術（ブロックと呼ばれる一定の単位でデータを暗号化、検証し、それを鎖のように連結する技術）は、セキュリティ、トレーサビリティ、低コストといった利点を持っています。

欧州最大級の生産量 埋立廃棄物からグリーンガス（フランス）

ヴェオリアとWaga EnergyはWAGABOX®建設に向けたパートナーシップ契約を結びました。WAGABOX®は、埋立廃棄物からバイオメタンを回収し、パリ地区の2

万世帯へ15年間にわたり再生可能天然ガスを供給します。ろ過と深冷分離によって純度98%のバイオメタンを年間120GWh回収できます。これは年間2万5,000トンの二酸化炭素排出回避に相当します。

廃棄物が飼料タンパク質に（マレーシア）

ヴェオリアが支援するフランスのスタートアップ企業、Entofoodが、最初の工場を稼働させました。この新しい施設では、有機廃棄物を食べるアメリカミズアブの幼虫を利用して、油や高タンパク質飼料、肥料を生産しています。

極めて重要なイノベーションツールとしてのデジタルトランスフォーメーション（グローバル）

ヴェオリアのデジタルトランスフォーメーションは、当社の業務パフォーマンスを最適化する一つの要素であり、顧客との関係をより良いものにします。ヴェオリアのすべての戦略セグメントに浸透しているデジタル技術は、天然資源の節約を可能にし、顧客にとってより高い価値を創造します。これこそ「さらなる一歩を踏み出すための、進化したヴェオリア」なのです。

コロナ禍において団結し 動き続けたヴェオリア

ヴェオリアは、水、エネルギー、廃棄物処理という
人々の生活に必要な不可欠なサービスを日々提供しています。

世界的な新型コロナウイルス感染症の大流行は
こうしたヴェオリアによるサービスの本質に
かつてないほど光を当てることとなりました。

ヴェオリアは流行のごく早い段階から
サービスの継続性と品質、そして従業員の安全を確保するため
国ごと、事業ごとに事業継続計画を実行していました。

人間の基本的ニーズへの 対応

中国：サービス利用者からの問い合わせに対応する電話オペレーターのネットワークを、リモート対応に変更しました。

カメルーン：バンガンテにおいて、水へのアクセス支援、病院の設備改善、医療従事者の支援、農家の支援、食糧支援、失業中の若者に石けん作りの仕事を提供するなどのプログラムを実施しました。

フランス：グラン・ウエストおよびイル・ド・フランス地域の病院から排出される廃棄物の60%以上を処理し、緊急事態に対応しました。また、弱い立場の人々のために、リヨンのキャンパス・ヴェオリア内に55の住宅を設置しました。



水へのアクセスを 確保

バングラデシュ：4,000人の住民に良質の水を提供し、ソーシャルディスタンス対策を講じました。

エクアドル：15万世帯に1日3,000m³の水を無料で提供し、グアヤキルの最貧困世帯へ、1,500個の食料詰め合わせを配布しました。

コロンビア：辺境の居住地区へ5,000m³の飲料水を無償で提供しました。

病院および 衛生対策への支援

香港：新型コロナウイルス感染症以外の患者や医療従事者を感染から守るため、プリンセスマーガレット病院にある陰圧隔離室の収容人数を増やしました。

イタリア：ロンバルディア、フリウリ、カンパニア地方の病院に新しいベッドを設置するために、3,000人の従業員を動員しました。

ハンガリー：セゲド (Szeged) の診療所に400人分の医療器材 (輸液ポンプ、気管支鏡、心電図用器材) を寄贈しました。

チェコ共和国：プラハ市内の病院や高齢者施設に昼食を提供。また1万5,000個の防護具を寄付し、4,500枚の保護マスクを手縫いで製作しました。

この文書はヴェオリアのコミュニケーションズ・チームによって制作されました。

This document was produced by the Veolia Communications Department – April 2021.

Photo credits: Juan Xavier Borja/Avatar, Médiathèque VEOLIA : Salah Benacer, Christophe Daguet, Alexis Duclos, Alexandre Dupeyron, Rodolphe Escher, Olivier Guerrin, Stéphane Lavoué, Christophe Majani d'Inguibert, Daniele Mattioli/Interlinks image, François Moura/ANDIA, Jean-Marie Ramès, Christel Sasso/CAPA Pictures, Gilles Vidal/MAD Production.

Image library: Laure Duquesne.

Creation and production: HAVAS PARIS

Resourcing the world

Veolia

30, rue Madeleine-Vionnet - 93300 Aubervilliers - France

Tel.: +33 (0)1 85 57 70 00

www.veolia.com

東京都港区海岸3-20-20 ヨコソーレインボータワー

www.veolia.jp